

千葉県消防局標準的な職及び標準職務遂行能力を定める要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第15条の2第1項第5号及び第2項の規定に基づき、本市消防局における職制上の段階に応じ、標準的な職及び当該職に係る標準職務遂行能力を定めるものとする。

(標準的な職)

第2条 標準的な職は、次の表の第2欄に掲げる職制上の段階及び同表の第3欄に掲げる階級又は職名に応じ、それぞれ同表の第1欄に掲げるとおりとする。

標準的な職	職制上の段階	階級又は職名	標準職務遂行能力
局長	消防局長の属する職制上の段階	消防司監	標準職務遂行能力表 (局長職・消防司監) (別表第1)
部長	部長、担当部長及び消防署長（中央消防署長に限る。）の属する職制上の段階	消防正監	標準職務遂行能力表 (部長職・消防正監) (別表第2)
	消防署長（中央消防署長を除く。）及び参与（消防局長が定めるものを除く。）の属する職制上の段階	消防監	標準職務遂行能力表 (部長職・消防監) (別表第3)
課長	局の課長及び学校長の属する職制上の段階	消防監	標準職務遂行能力表 (課長職・消防監) (別表第4)
	副署長、消防署の課長、課内室長、担当課長、総括主幹及び専門員（消防局長が定めるものに限る。）の属する職制上の段階	消防司令長	標準職務遂行能力表 (課長職・消防司令長) (別表第5)
課長補佐	副校長、課長補佐、消防出張所長及び専門員（消防局長が定めるものを除く。）の属する職制上の段階	消防司令	標準職務遂行能力表 (課長補佐職・消防司令) (別表第6)
係長	係長、主査、隊長、主査補及び上席の属する職制上の段階	消防司令主査補	標準職務遂行能力表 (係長職・消防司令) (別表第7)
消防司令補	消防司令補及び副主査の属する職制上の段階	消防司令補副主査	標準職務遂行能力表 (消防司令補) (別表第8)

消防士長	消防士長及び主任主事の属する職制上の段階	消防士長 主任主事	標準職務遂行能力表 (消防士長) (別表第9)
消防士	消防士の属する職制上の段階	消防士	標準職務遂行能力表 (消防士) (別表第10)

(標準職務遂行能力)

第3条 標準職務遂行能力は、前条の表の第2欄に掲げる職制上の段階及び同表の第3欄に掲げる階級又は職名に応じ、それぞれ同表の第4欄に掲げるとおりとする。

(委任)

第4条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、平成28年9月26日から施行し、平成28年4月1日から適用する。

別表第1

標準職務遂行能力表 (局長職・消防司監)

1 倫理	全体の奉仕者として、高い倫理観を有し、市政を担うプロとして局の重要課題に責任を持って取り組むとともに、法令や規律を遵守し、全力を持って職責を果たすことができる。
2 課題解決・企画	市政を取り巻く状況を的確に把握したうえで、局の重要課題を設定し、解決策を立案するとともに、それを実行することができる。
3 判断・決断	社会情勢や市政運営状況等を踏まえ、市政運営に大きな影響を及ぼす重要な事案について、大局的な見地から妥当性を判断し、的確かつ迅速な意思決定を行うことができる。
4 説明・調整	局を横断する業務について、自らが積極的に局間の調整を行い、関係者相互のバランスを図りつつ、自身の考えを粘り強く説明し、理解・協力を得ることができる。
5 組織運営	市の経営層として、局の使命・役割を明示し、全庁的・長期的な観点から、局の目標を設定するとともに、部下の意欲と能力を最大限に引き出し、成果を上げることができる。
6 育成指導	部下の能力や適性を的確に把握するとともに、職務遂行に必要な能力を身につけさせるなど、育成・指導することができる。

別表第2

標準職務遂行能力表（部長職・消防正監）

1 倫理・規律	消防行政を担うプロとして、担当分野の重要な課題の解決に向けて強固な使命感を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、全力で職責を果たすことができる。
2 知識・理解	市政全般の視点から、行政運営を行う高い識見を備えているとともに、関係機関等との調整を図りながら、政策を着実に推進することができる。
3 企画	市及び局の方針を踏まえた事業の企画にあたり、担当分野の重要な課題を設定し、解決策を提供できるとともに、それを実行することができる。
4 部下指導・人材育成	部や消防署の力を最大限に発揮するため、適切な指導・助言を与えることにより、部下の能力開発・人材育成ができる。
5 折衝	部や消防署を横断する特に困難な交渉に際し、円満にまとめる表現力と説得力を有し、相手の真意を理解して的確な対策を講じることができる。
6 判断力	部や消防署の方針・計画等を踏まえ、担当分野の重要な事案について長期的視点から適切な対応策を決定することができる。

別表第3

標準職務遂行能力表（部長職・消防監）

1 倫理・規律	消防行政を担うプロとして、担当分野の課題の解決に向けて強固な使命感を持って取り組むとともに、服務規律を遵守し、全力で職責を果たすことができる。
2 知識・理解	市政全般の視点から、行政運営を行う知識・経験を備えているとともに、関係機関等との調整を図りながら、政策を着実に推進することができる。
3 企画	市及び局の方針を踏まえた事業の企画にあたり、担当分野の課題を設定し、解決策を提供できるとともに、それを実行することができる。
4 部下指導・人材育成	部や消防署の力を最大限に発揮するため、適切な指導・助言を与えることにより、部下の能力開発・人材育成ができる。
5 折衝	部や消防署を横断する困難な交渉に際し、円満にまとめる表現力と説得力を有し、相手の真意を理解して的確な対策を講じることができる。
6 判断力	部や消防署の方針・計画等を踏まえ、担当分野の重要な事案について適切な対応策を決定することができる。

別表第4

標準職務遂行能力表（課長職・消防監）

1 倫理・規律	消防行政を担うプロとして、課全体の課題の解決に向けて、強固な使命感を持って取り組むとともに、上司の命令等や服務規律を遵守し、全力で職責を果たすことができる。
2 知識・理解	市政全般の視点から課の運営管理ができ、関係機関等との調整を図りながら、政策を着実に推進することができる。
3 企画	市及び局の方針を踏まえた課の事業の企画にあたり、実行可能なアイデアを提供し、課の目標を計画的に達成することができる。
4 部下指導・人材育成	課の力を最大限に発揮するため、適切な指導・助言を与えることにより、部下の能力開発・人材育成ができる。
5 折衝	課を横断する交渉に際し、円満にまとめる表現力と説得力を有し、相手の真意を理解して的確な対策を講じることができる。
6 判断力	課の方針・計画等を踏まえ、課の事業に関する様々な場面・状況下において適切な対応策を決定することができる。

別表第5

標準職務遂行能力表（課長職・消防司令長）

1 倫理・規律	消防行政を担うプロとして、所属の所管業務に関する課題解決に向けて、強固な使命感を持って取り組むとともに、上司の命令等や服務規律を遵守し、全力で職責を果たすことができる。
2 知識・理解	業務の状況や、上司の指示、命令及び市民の要望等を理解し、所属における目標達成のため、業務推進の統括管理ができる。
3 企画	市及び局の方針を踏まえ、所管業務の具体的目標の達成方法及び手順を企画するとともに、提言・アイデア等を創造し、これを活用することができる。
4 部下指導・人材育成	日常的な職場研修や業務遂行の中で、継続的に部下職員を指導育成し、その能力を向上させることができる。
5 折衝	課を横断する交渉に際し、立場の異なる相手に説明や働きかけを行い、意図する考えや目的を理解させ協力支援を得て効果を上げることができる。
6 判断力	不測の事態でも、様々な情報を的確に分析し、対応すべ

	き方策を導き出し、執るべき措置の決断をすることができる。
7 災害対応能力 (災害現場において活動する職員)	消防課長として、変化する災害状況を把握して、出動部隊の安全かつ効率的な災害現場指揮活動ができる。

別表第6

標準職務遂行能力表 (課長補佐職・消防司令)

1 倫理・規律	消防行政を担うプロとして、所管業務の第一線において、強固な使命感を持って取り組むとともに、上司の命令等や服務規律を遵守し、全力で職責を果たすことができる。
2 知識・理解	業務の状況や、上司の指示、命令及び市民の要望等を理解するとともに、課の方針・計画等に基づいた業務を的確に遂行することができる。
3 企画	局及び所属の方針を踏まえ、所管業務の具体的目標の達成方法及び手順を企画するとともに、提言・アイデア等を創造し、これを活用することができる。
4 部下指導・人材育成	部下の能力を把握し、直接的な指導や日常的な職場研修を通じて、能力を向上させることができる。
5 折衝	課を横断する交渉に際し、立場の異なる相手に説明や働きかけを行い、意図する考えや目的を理解させ協力、支援を得られるよう調整し、効果を上げることができる。
6 判断力	不測の事態でも自分の置かれている現状を冷静に分析し、様々な情報の下に、執るべき措置を判断し、的確な行動をすることができる。
7 災害対応能力 (災害現場において活動する職員)	大隊長として、災害現場指揮活動ができるとともに、安全かつ効率的な部隊運用ができる。

別表第7

標準職務遂行能力表 (係長職・消防司令)

1 倫理・規律	消防行政を担うプロとして、所管業務の課題解決に向けて強固な使命感を持って取り組むとともに、上司の命令等や服務規律を遵守し、全力で職責を果たすことができる。
2 知識・理解	業務の状況や、上司の指示、命令及び市民の要望等を理解し、係の方針・計画等に基づき、業務を遂行することができる。

3 企画	所管業務の具体的目標の達成方法及び手順を企画するとともに、提言・アイデア等を創造し、これを活用することができる。
4 指導育成	業務内容を勘案し、部下の能力を高めるための業務分担を行うとともに、日常的な職場研修を通じて業務指導や助言を行うことができる。
5 折衝	立場の異なる相手に説明や働きかけを行い、意図する考えや目的を理解させ協力、支援を得られるよう調整することができる。
6 判断力	自分の置かれている現状を冷静に分析し、様々な情報の下に、執るべき措置を判断し、的確な行動をすることができる。
7 災害対応能力 (災害現場において活動する職員)	災害現場において与えられた任務に応じて、災害現場指揮活動ができるとともに、安全かつ効率的な部隊運用ができる。

別表第8

標準職務遂行能力表（消防司令補）

1 倫理・規律	消防行政を担うプロとして強固な使命感を持って担当業務に取り組むとともに、上司の命令等や服務規律を遵守し、全力で職責を果たすことができる。
2 知識・理解	消防司令補として、担当業務の状況を把握し、上司の指示、命令等を正確に理解し、実行することができる。
3 企画	提言、アイデア等を創造し、これを活用することができる。
4 指導育成	豊富な経験を生かし、日常的な職場研修を通じて、業務指導ができる。
5 折衝	消防司令補として立場の異なる相手に説明や働きかけを行い、意図する考えや目的を理解させることができる。
6 判断力	不測の事態でも自分の置かれている状況を冷静に認識し迅速な判断ができ、上司に適切に情報の提供ができる。
7 災害対応能力(災害現場において活動する職員)	中隊長及び小隊長として、災害現場指揮活動ができるとともに、隊員として豊富な現場経験に基づき、災害対応が的確にできる。

別表第9

標準職務遂行能力表（消防士長）

1 倫理・規律	消防行政を担うプロとして市民の安全・安心な生活を確保するため、強固な使命感を持って担当業務を遂行できるとともに、上司の命令等や服務規律を遵守し、全力で職責を果たすことができる。
2 知識・理解	消防士長として、担当業務の状況を把握し、上司の指示、命令等を正確に理解し、実行することができる。
3 企画	提言・アイデア等を創造し、これを活用することができる。
4 指導育成	部下に対して業務指導ができる。
5 折衝	消防士長として立場の異なる相手に説明や働きかけを行い、意図する考えや目的を理解させることができる。
6 判断力	自分の置かれている状況を冷静に認識し、迅速な判断ができる。
7 災害対応能力 (災害現場において活動する職員)	小隊長として、災害現場指揮活動ができるとともに、隊員として、個々の災害対応が的確にできる。

別表第10

標準職務遂行能力表（消防士）

1 倫理・規律	消防行政を担うプロとして市民の安全・安心な生活を確保するため、強固な使命感を持って担当業務を遂行できるとともに、上司の命令等や服務規律を遵守し、全力で職責を果たすことができる。
2 知識・理解	消防士として、担当業務の状況を把握し、上司の指示・命令等を正確に理解し、実行することができる。
3 企画	提言・アイデア等を創造し、これを活用することができる。
4 折衝	消防士として、立場の異なる相手に説明や働きかけを行い、意図する考え、目的を理解させることができる。
5 判断力	自分の置かれている状況を冷静に認識し、迅速な判断ができる。
6 災害対応能力 (災害現場において活動する職員)	隊員として、個々の災害対応が的確にできる。